

会議録（要点筆記）

会 議 名	第6回 第5期米原市自治基本条例推進委員会
開 催 日 時	平成29年8月8日（火）午後2時00分～午後4時00分
開 催 場 所	伊吹庁舎 会議室2A
出席者および欠席者	出席者：大石委員、福永委員、岩山委員、垣見委員、 事務局：政策推進部 宮川次長 政策推進課 清水課長補佐、萬木主任、渡邊主任 傍 聴：なし 欠席者：吉原委員、高木委員、吉川委員、鈴木委員
議 題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目指すべき“活動の拠点”機能について（案） ・ “活動の拠点”のネーミングについて ・ 提案書（案）について
結 論	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目指すべき“活動の拠点”機能について（案）および提案書（案）について、資料のとおり、提案書としてとりまとめることについて、委員の合意を得た。また、委員からの意見により、文章表現や用語説明を一部加筆、修正することとした。 ・ “活動の拠点”の概念を表す暫定的なネーミングとして、「まいCOM」とすることとした。
審 議 経 過 （主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。）	<p>1 開会</p> <p>※事務局進行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本日の会議が成立していることを報告 <p>2 目指すべき“活動の拠点”機能について（案）</p>
事務局	※資料1-1、1-2、2、3、参考資料の内容を説明。
副会長	新しい“活動の拠点”は、あくまでも市民活動を促進する場である。例えば、公民館であれば、市民の生涯学習など地域に密着したものが中心となってくるが、新しい活動の拠点は、各機能をつなげる、あるいは、その機能をより高めるといったインキュベーションとしての拠点である。みなさんの御意見をお願いしたい。
委員	<p>資料1-1の課題の1点目の「同じ興味関心のある人ばかりが集まる」について、集まることは悪いことではないので、何が課題なのか書いた方がよい。そこからの広がりが無いことが課題ではないか。</p> <p>2点目の「絶対的なリーダーがいないと長続きしない」という部分は、現状はそうであるが、今後恒常的にそうであるとは限らないという意見が前回出ていたと思う。やっていくことや、それぞれの興味、関心、技術によって、その都度リーダーとなる人が替わっていく形式の方がよいという話も前回されていたのでは</p>

	<p>ないか。このまま書いておくと、以前からのようなやり方で今後もやっていくという印象を与えてしまう。</p> <p>また、1番下の「自治会長や民生委員などは仕方なくやっている」と書いてしまっているのか。それぞれの役を受けた方の中には、1年の期間であるから頑張ろうと思っている方も多いため、表現を修正してほしい。</p>
副会長	<p>ある種の特定的の方の負担になっているといった解釈でよいのか。もう少し組織的に取り組んだり、役割を分担したりといった、仕組みの改革が必要であることはよく理解できるので、この内容で修正していきたい。</p> <p>次に、資料1-1、2 提案内容の「つながり」、「ひろがり」、「多様性と柔軟性」、「外部への発信」という部分で、機能面について、以前は具体的に書いていたが、今回は「つながり」がハード面で、「ひろがり」などその他がソフト面といった概念的な整理をしている。これに関してみなさんの御意見をいただきたい。</p>
委員	<p>わかりやすいと思う。</p>
委員	<p>「ひろがり」の機能について、形のないものでの説明は抽象的なので、例えば、古民家再生や「東西東西プロジェクト」を具体例として挙げてはどうか。</p>
副会長	<p>「東西東西プロジェクト」という活動の成功事例を他の地域の活動団体に情報発信する。その地域しか知り得ないものをネットワークでつなげるところが活動拠点になる。どちらかというと、具体的に何かをここで広げるといよりは、種になるものを育成し、よりステップアップさせていく機能を考えていただきたい。</p>
委員	<p>関ヶ原のイベントに多くの方が集客できたという話を聞いた。なぜかというところ、各学校におられるALTの先生が協力し、自らのネットワークを利用しPRしたため、外国人の方も含め遠くから多くの方がやって来た。すべての活動に当てはまる訳ではないかもしれないが、各々に合わせた対応を考えていくべきではないか。集客という面もとても重要であり、また、良かったという結果にならないと続かない。古民家再生に関わる方は、事業を自費で運営している。市からも補助金が出ているが、かなりの持ち出しがあり、活動が好きでなければできない。</p>
副会長	<p>組織を持続的に続けていくために、まず相談したいのではないかと。地域ごとに具体的なイベントや活動があると思うが、その人たちがどう進めていけばよいか悩んでいる時に、人的ネットワークの利活用などをこの拠点から情報発信していくことで、ある活動を支援・サポートしていきたい。</p> <p>例えば、「つながり」、「ひろがり」、「多様性・柔軟性」、「外部への発信」</p>

	<p>の4つの部分に具体的にどんな機能があるか（オープンスペース、会議室がある等）を書いておくとわかりやすい。</p>
委員	<p>例えば、自分が米原市に対して行動を起こしたいという時、どこへ行けばいいか、誰に相談すればいいか、そういった組織ができていないとわからない。誰が聞いてもここに行けばいいということがわかるようにすべき。</p>
副会長	<p>第3回でリード芦屋と京都市の市民活動センターの紹介をした際に、こういったところが持っている機能も必要だという話をした。ボランティア活動やNPO団体が悩みを相談できる相談窓口がある。資料1-1の多様性・柔軟性に富んだ連携の推進（コンサルテーション）の部分の相談援助という部分で、こういったところへ相談に行けば何かしらの回答が得られることを想定している。</p>
委員	<p>“活動の拠点”の機能①～⑩に対応する市役所の受け皿をつくっておかなければならない。</p>
副会長	<p>今は概念として、こういった拠点をつくりたいという提案段階である。実現性のあるものにするのはとても大切だが、まずは理想像をつくっていただきたい。</p>
委員	<p>前回より見やすく感じる。着地点が見えない状況ではあるが、こういったものがあつた方が、今より豊かになるということを前提とした方向付けであるのかと思う。具体的にこの拠点がどこで、どんな体制でというのは現段階では決められないが、分散している団体が気軽につながるような場所ができれば魅力がある。</p>
委員	<p>この“活動の拠点”は具体的にどの期間に実現しようと思っているのか。</p>
事務局	<p>市民の方の経験を含めた幅広い議論の中で、まずは今の米原市に足りない部分を補うような理想的な形態を目指して提言いただきたい。そのことに対して、拠点が必ずしも1か所にまとまるといった訳ではなく、分散化し、現在の機能に新たな機能を追加することでより強化していきたい。いくつかの分散化する中のネットワークを持ちながら、最終的にどういった組織体にするかは、具体的にはこれから進めていく段階であると考えている。ただ、今ある施設だけでは、市民としても使い勝手が悪かったり、潜在的にあるノウハウ、能力が生かされていないという部分に関して、市民の方の意見を出していただき、不足していると思われる部分をここに書き込んでいってはどうか。</p>
委員	<p>米原駅西口近隣で営業されているカフェ「隣町パーラー」のように、このような機能を意図している民間事業者があつたり、すでに動き始めているところがあり、</p>

	理想だけでなく、実際できると思う。
副会長	分散化していると、米原市としての新たな動きが見えてこない。そこを何かネットワークでつなぐことによって見出せないか。
委員	全体のことを見渡して、つなぐという活動を始めているところもある。市民活動団体「ルッチまちづくりネット」はいろんな活動している方をつなげていきたいとの思いを持って取り組んでいる。今回のような提案を市側の方針としても打ち出せば、「ルッチまちづくりネット」としても積極的に動く可能性もある。
副会長	それだけ人材ネットワークができてきている。ぜひ活用していくべき。
事務局	目指すモデルがあり、その中で、それぞれの得意分野に特化した機能を持つ団体が複数存在する。これらの団体の活動に共感する団体が増えることが米原市の目指す方向に近づくものである。
委員	文化・芸術の世界同士でもっとつながり、交流があるとよい。また、スポーツ関係も同じことが言える。
副会長	<p>京都市の市民活動センターは、毎年1回寄付を募るイベントを開催している。複数のNPOなどが活動を発表し、その発表に対して来場者から寄付をいただく。寄付を募るだけでなく、市民にどのような活動をしているか知っていただく、発表できる場でもある。拠点があれば、地域を越えてそういったことができるのではないか。</p> <p>資料1-1の①～⑩について、英語が多いのは、新しさを取り入れたいということ、グローバル化、国際化を意識し、こういった言葉を入れている。米原市がホストタウンに登録されていることもあり、今後日本人だけでなく、外国人も含めた多様な社会を見据えてこのような英語を使うという提案である。</p> <p>これに関して、みなさんの御意見をいただきたい。</p>
委員	海外への発信で最も影響があるのは、SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）である。
副会長	SNS、バーチャル（仮想空間）な部分でのつながりというのは重要だと言える。資料1-1、2 提案内容の中にもIOT（インターネット・オブ・シングス）という言葉が入っているが、今後、情報発信のHPなどがあれば、バーチャルでネットワークがつながる機能もこの中に入っていくと考えられる。

委員	英語の説明で、デザイン思考の意味わからないので、説明してほしい。
副会長	<p>対義語がロジックシンキング。新しいことをしていくときにアイデアを実現化していく。こんなことがあったらいいなでやってみる。</p> <p>例えば、特定の人をイメージして、どんな商品を買うのかということを想像し、試行錯誤して、商品を開発する。というのが、デザイン思考の考え方のひとつである。エンパワーメントは、人を巻き込んで活動する中で、自立して活動できるかということ。</p>
委員	わかりやすい説明を載せたい。若い人は普段使っている言葉なのかもしれないが、分かりづらい。
委員	英語でないといけないのか。
副会長	将来の国際化を見据えて英語にしている。
委員	④「担い手育成・スキルアップ支援」について、少し引っかかるので、スキルアップという言葉でもよいと思う。後継者がいないという話はよく聞くが、そのままを引き継いでいく人がいないだけであって、それぞれやりたいことを持つ人はいるという話もある。
副会長	今後、御意見を基に事務局で修正案を作成したいと思っているが、みなさんの御意見をいただきたい。
委員	(意見なし)
副会長	では、先ほど話した通り、進めさせていただくこととする。
副会長	<p>3 “活動の拠点”のネーミングについて</p> <p>みなさんには事前に説明していたとおり、“活動の拠点”に関するネーミングを決めていくことになるが、造語法というがあるので、ここからみなさんに考えていただきたい。</p> <p>分かりやすいのもいいが、ルッチプラザのようなネーミングでもよいし、和風な言葉でまとめてもよいので、御提案いただくとありがたい。</p>
委員	ここで決めた言葉は提案書に盛り込まれるのか。もし実際に市側で動き出した場合は、この言葉で進んでいくのか。

委員	その場合、実際の運営者にネーミングは決めてもらった方が良いのではないか。
副会長	この委員会の結論として拠点機能を提案するうえでのネーミングを決めたい。 なお、実際に施設整備等を進める場合は、再度検討してもらえば良いと考えている。
委員	個人的には、副会長持込資料にある「まいCOM」や「CoCo t t米原」が良いと思う。
副会長	“活動に拠点”について、芦屋市の場合は「市民活動センター」という名称だが、「活動センター」という名称についてはどう思われるか。
委員	良いと思う。先ほど提案された「まいCOM」とつなげて「まいCOM活動センター」などにしても良いと思う。
事務局	〇〇センターという名称にしてしまうと、新たな施設整備のイメージになってしまうので、名称はサブタイトルの様にネーミングすると受け入れられやすいのではないか。「まいCOM」は、「米原」、「舞う」、「コミュニケーション」などが含まれていて、良いと思う。
副会長	それでは、委員からも意見のあったとおり、「まいCOM」を暫定的な名称案にしたい。
	4 提案書（案）について
事務局	※資料3の内容を説明。
副会長	みなさんからの御意見をいただきたい。
委員	(意見なし)
副会長	それでは、資料3はそのままの内容として、進めさせていただくこととする。 事務局には本日話した内容を整理していただき、調整をさせていただく。
	5 その他 (特に無し)

副会長	第5期の自治基本条例推進委員会の会議は今回で終了となるので、委員のみなさんから最後に一言ずつお願いしたい。
委員	全ての会議に出席することが出来ず、分からないまま参加してしまい申し訳なかった。色々な委員さんが知らないところで法人や団体に活動されていると聞き、非常に勉強になった。そういう所が何かの機会につながったり、情報交換したり、コミュニケーションが取ればもっといいものが出来る可能性があると思う。もう一点、自分は英語について理解不足だったが、国際色は大事だと考える。迎え入れる体制も、発信していく組織づくりも米原なら出来ると思う。
委員	“活動の拠点”については、たくさんの方が自分のできることを見つけ、関わってほしいと思う。
委員	時代の流れの中での調和を考え、グローバルな見方をすれば、米原市にはたくさんの可能性があると思う。これからとても楽しみ。期待している。
副会長	私自身もみなさんが色々活動されていることを知り、感動した。これからは米原の時代だと思う。
事務局	この提案は、後日市長へ大石副会長から提案していただくが、みなさんの御提案を市政に取り込めるよう、最後まで努力していきたい。みなさまには、今後も引き続き、米原市政に対する率直な御意見・御指導をいただければありがたい。
	6 閉会

会議の公開・非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 傍聴者： <u>0人</u> <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開 一部公開または非公開とした理由 ()
会議録の開示・非開示の別	<input checked="" type="checkbox"/> 開示 <input type="checkbox"/> 一部開示（根拠法令等：) <input type="checkbox"/> 非開示（根拠法令等：)
全部記録の有無	会議の全部記録 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 録音テープ記録 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
担当課	政策推進課（内線91-246）